

俳句に親しんでみませんか

問合せ

あらかわ俳壇事務局（文化交流推進課内） ☎(3802) 3795

第36回

あらかわ俳壇入選作品発表

題

よみぞめ のやき 桃の花・当季雑詠

1月1日～3月31日に行った「第36回あらかわ俳壇」では計979句の投句がありました。
※佳作は、荒川区ホームページをご覧ください

選者

現代俳句協会副会長・対馬康子氏

小中学生の部（計84句）

入選

特選

銀将の^{まき}榎目列なす桃花かな
（明治大学付属中野中学校 3年・白鷹屋笹七さん）
なの花がまちいっぱいに広がった
（第四峡田小学校3年・岸勇陽さん）
蝶飛べばぐわんと空気歪みけり
（横浜市立東本郷小学校 5年・佐々木睦さん）
書初めや心は晴るる手は黒く
（第四峡田小学校3年・佐藤大悟さん）
野火の跡ひよっこり顔出す穴のもの
（倉敷市立万寿東小学校 6年・野のはなさん）

「花しづき」と表現したのが魅力的。桜の花びらが舞う瞬間を水がはじけ飛び散るように感じたのは繊細です。音やリズムも柔らかく、春のおだやかな風情の中で明るい気持ちが伝わります。

さくらの木ゆらゆらゆれる花しづき
（第四峡田小学校3年・中村美月さん）

選評

一般の部（計895句）

入選

特選

野焼跡風の残り火焼けなかった言葉
（南千住・石井重昭さん）
読初のロボット生真面目に若し
（千葉県・兎森へるさん）
星の肺浸食中の野焼かな
（須崎市・野中泰風さん）
心臓に四つの扉読始む
（茅ヶ崎市・宮永武彦さん）
読初やベーカー街の日の暮れて
（足立区・董久さん）

新年に初めて本を読む。手に取った小さな文庫本に知や物語との出会いがあり、新しい年の自由な翼が広がります。「翼ひろげる」に象徴性があり詩的。余韻ある表現に読み初めの高揚感が響きます。

読初や翼ひろげる文庫本
（横浜市・山田知明さん）

選評

第38回

あらかわ俳壇作品募集

題

おんぐの花・夏の雨・野分・当季雑詠

対象

▶一般の部……15歳以上の方(中学生は不可)
▶小中学生の部……中学生以下の方

賞・賞品
(各部門)

▶特選（1句）……区内共通お買い物券3000円分（小中学生の部は、図書カードNEXT1000円分）、俳句グッズ
▶入選（5句）……俳句グッズ
▶佳作（10句）

選者

現代俳句協会副会長・対馬康子氏

投句方法

区役所3階文化交流推進課、あらかわエコセンター等の各投句箱、はがき・ファクス・荒川区ホームページで、応募部門・住所・氏名（ふりがな）・年齢（小中学生の部は学校名・学年も）・電話番号・俳号（ある方のみ・ふりがなも）・作品（ふりがな）を記入
※未発表の作品に限ります ※投句数の上限はありません
※応募原稿は返却せず、著作権は荒川区に帰属します

締切り

9月30日(火)消印有効

応募

〒116-8501（住所不要）あらかわ俳壇事務局（文化交流推進課内）
☎（3802）3795 FAX（3802）4769

令和7年度

あらかわエコキャラバン

問合せ

環境課環境推進係
☎（3802）4694

期間 8月18日(月)～20日(水)

時間 午後1時～4時30分

会場 ゆいの森あらかわゆいの森ホール

わくわくワークショップ

再生コットンを使用した巾着に絵を描いたり、スタンプを押して、オリジナル巾着を作ります。



クイズに挑戦！

ごみ処理に関するクイズを出題します。

グラフィックパネル

▶地球温暖化対策、荒川区のアクションプランの紹介
▶東京23区の清掃事務や、荒川区の取り組みの紹介



エコ宣言で
景品をプレゼント

「エコの木」にエコ宣言を貼ると、カプセルトイができます。出てきたカプセルに応じて景品を差し上げます。



	人口	世帯	前年同月比	前年同月比
日本人	98,977人	58,399	-34	-28
外国人	100,199人	45,457	-28	-62
計	199,176人	103,856	-62	-90
外国人	12,262人	1,219	43	43
計	12,574人	1,266	50	50
外国人	24,836人	2,485	93	93
計	224,012人	122,400世帯	31	2,942

日本人のみ	108,680世帯	11	972
外国人のみ	16,298世帯	97	2,173
日本人と外国人の混合世帯	2,422世帯	-2	18
計	127,400世帯	106	3,163